

兵庫県
保険医協会

明石支部ニュース



No. 318
2020・12・5
投稿歓迎!

兵庫県保険医協会 明石支部
支部長 吉岡 巖
神戸市中央区海岸通一丁目二番三十一号
神戸フコク生命海岸通ビル五階
TEL 078-393-1800

新型コロナウイルス禍だからこそ患者負担は減らすべき!

「医療・介護の負担増中止を求める請願署名」に取り組みましょう

75歳以上の医療費窓口負担2割の範囲をめぐり、菅首相が年内に意見取りまとめへ

～請願署名を国会へ届けます～

政府の全世代型社会保障検討会議は、現役世代の負担軽減を理由に、1割から2割に一定所得以上の負担を倍にする意向。新型コロナウイルス禍だからこそ、国民が安心して医療機関を受診できるように窓口負担の引き下げこそ政府がとるべき政策です。世代間対立を生む、現役世代がカバーする仕組みそのものを変える必要があります。

高齢になるほど収入は低下する一方、疾病を多く抱えざるを得ないため、75歳以上の高齢者は原則1

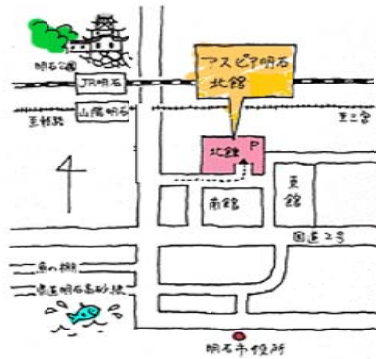
割負担の今でも、年収に対する窓口負担額の割合は現役世代(30～50歳代)よりも2～6倍も高い不公平な状況を強いられており、むしろ負担軽減こそが求められています。しかも、2割負担の導入が、多数の高齢者の命と健康、生活に与える深刻な影響に対し、税金(公費)の削減影響は最大2千億円にも満たず、審議会では「微々たる(財源)効果のために高齢者の生活を苦しめるべきなのか」と疑問視する声も出ています。請願署名を、切実な声を国会へ届けます。みんなでストップ!患者負担増請願署名は、ハガキタイプやティッシュ型、クイズチラシもあります。追加は協会(078)393・1807まで。

兵庫県保険医協会 明石支部研究会&新型コロナ対策交流会

日時 12月19日(土) 午後6時30分～8時 **参加無料**
会場 アスピア明石北館8階学習室 803 (明石駅下車東へ徒歩3分)

- ①研究会「味覚障害・嗅覚障害を知る」
講師:永本医院・永本浩先生
- ②新型コロナ対策交流会～感染防止対策の工夫・発熱患者への対応など
話題提供:西山クニツク・西山裕康先生

朝晩の冷え込みが厳しくなり、国のGOTOトラベルなどの政策なども影響してか、新型コロナウイルスの感染者数が日々多く報告されています。新型コロナウイルス感染症の「診療・検査医療機関」に明石市内で約50件の診療所が手上げされたとの情報がありますが、各医療機関において、発熱患者さんの対応、院内感染防止について、さまざまに工夫して対策をされていることと思います。



※手指消毒液有。マスクご持参下さい。
電話078-393-1809 平田・本田まで

明石支部では、上記の通り、学び、悩みや課題を交流する場として、研究会「味覚障害・嗅覚障害を知る」と新型コロナ対策交流会を開催します。ぜひお気軽にご参加ください。お問い合わせは、兵庫県保険医協会明石支部担当事務局

参加申込書 明石支部研究会&新型コロナ対策交流会(12/19)

FAX(078)393-1802

参加者名	職種

地区:明石市・() 医療機関名:()
☎ () fax ()

- ◆味覚障害・嗅覚障害についてのご質問→
- ◆発熱患者対応、感染防止対策での悩み、工夫など→

【Zoomによる視聴参加ご希望の方】 hirata-t@doc-net.or.jp (事務局・平田まで)
メールの件名を「12/19明石支部研究会 Zoom」とし、本文に①医療機関名②参加者氏名③電話番号を記載の上、12月17日までに上記アドレスへ送信して下さい。招待メールを返信します。

在宅医療多職種連携を描いた
 映画「ピア～まちをつなぐもの」オンライン上映会
 12月19日(土) 14時30分～ 参加無料

鑑賞方法：オンライン[パソコン等]での個別鑑賞。

主催：兵庫県保険医協会明石支部・淡路支部

＜タイムテーブル・・・ 映画鑑賞のみのお申込みも可能です＞

14時30分～16時15分 映画上映『ピア～まちをつなぐもの～』

16時20分～17時 Zoomで映画の感想などリモート交流

☆お申込方法 (医院スタッフ・介護職どなたでもどうぞ)

メールの件名を「12/19映画上映会参加」にし、本文に「医療機関名、施設名等」と「お名前」を記載のうえ、事務局足立メールアドレス：t-adachi@doc-net.or.jpまで送信して下さい。「招待メール」は開催前日までにお送りします。

※アスピア明石北館8階804でも鑑賞可能 (事前申込先着10人まで)

078-393-1809本田までお電話下さい。

**兵庫県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業は、
 医療分以外にも介護分の制度もあります (1月末締切)**

「居宅療養管理指導費」を算定するみなし介護事業所も対象。感染拡大防止対策の物品購入等で申請可能です (医療分の支援事業で申請した物品等との重複不可)。申請書は、兵庫県HPからエクセル形式の書式をダウンロードし、介護報酬請求と同様に国保連合会の電子請求受付システムによるインターネット申請となります。(※紙・CD-Rで報酬請求している事業所には、国保連から8月下旬に該当事業所あてに送付された「ID、仮パスワード」で申請が可能です)

申請期間 毎月15日以降～月末日 (最終:2021年1月31日)

支援金申請等のお問い合わせはTEL078-393-1805協会税務経営部まで



最期の願いは、
 僕たちが支える。

在宅医療と介護をテーマにした映画『ピア』。まちをつなぐもの。本作は、在宅医療に関わる医師を中心とした多職種や現場への取材・情報収集を重ねて書き下ろしたオリジナルストーリーです。若手医師とケアマネジャーの二人の成長物語を中心に、介護福祉士、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ専門職などの多職種がチームとして連携しながら、在宅医療と介護、看取りに懸命に取り組む姿を描いています。

主人公のエリート医師から一転、小さな町医者を経営することになった雅人役には、数多くの映画やドラマに出演する注目の実力俳優 細田善彦。またその雅人に対して、ことあるごとに意見がぶつかるケアマネジャーの夏海を演じるのは『ケアオン』あなたでよかった』で同じ役を演じた松本若菜。『ケアオン』では主人公を演じた戸塚純貴に加え、水野真紀、升毅、尾美としのりなどベテラン俳優陣が彩りを添えています。そして本作品のメガホンをとるのは、『ケアオン』で監督補として参加した綾部真弥監督。